



2022年9月29日

各 位

会社名 株式会社 平和堂
代表者名 代表取締役社長執行役員 平松 正嗣
コード番号 8276 (東証 プライム)
問合せ先 財務部長 和田 哲政
T E L 0749-23-3111 (代表)
U R L <http://www.heiwado.jp/>

2023年2月期 通期業績予想の下方修正に関するお知らせ

2022年4月5日に公表いたしました2023年2月期(2022年2月21日~2023年2月20日)の通期業績予想を下記のとおり下方修正いたします。

記

1. 2023年2月期通期連結業績予想数値の修正(2022年2月21日~2023年2月20日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	409,000	14,100	15,900	9,300	177.32
今回修正予想(B)	409,000	10,800	12,200	6,500	123.93
増減額(B-A)	0	△ 3,300	△ 3,700	△ 2,800	—
増減率(%)	0.0	△ 23.4	△ 23.3	△ 30.1	—
(ご参考)前期実績	439,740	15,362	16,952	10,647	203.00

2. 2023年2月期通期個別業績予想数値の修正(2022年2月21日~2023年2月20日)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	372,000	13,500	8,100	154.44
今回修正予想(B)	367,000	11,400	7,000	133.46
増減額(B-A)	△ 5,000	△ 2,100	△ 1,100	—
増減率(%)	△ 1.3	△ 15.6	△ 13.6	—
(ご参考)前期実績	388,461	15,179	9,965	190.00

3. 修正の理由

2023年2月期の通期業績につきましては、グループ中核企業である「株式会社平和堂」は、新型コロナウイルス感染症の影響により「巣ごもり消費」の恩恵を受けていた商品については需要が減少し、また、ウクライナ侵攻による供給面の不安や原材料価格の動向により、想定以上に商品仕入価格や光熱費が高騰(年初想定と比べ8億円増加)するなど、業界を取り巻く環境は非常に厳しくなっています。加えて、顧客満足度向上及び販売力向上と生産性改善のための投資を計画通りに実施している中で、資産計上が減少し、一時費用の割合が増加(年初想定と比べ7億円増加)しております。連結子会社においても、同じく光熱費や人件費、成長のための投資の増加により販売管理費が増加しております。

以上のことから、2022年4月5日に公表いたしました連結・個別通期業績予想を下回る見込みとなり、最新の業績動向を踏まえた結果、2023年2月期通期業績予想数値を修正することにいたしました。

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績については、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上